

令和5年度 国際学会派遣費用補助事業 募集要項

1 趣旨

国際学会派遣費用補助事業（以下「本事業」という。）は、琉球大学（以下「本学」という。）に在職する、女性研究者の研究力向上とキャリアアップの推進を目的に、国際学会での発表に必要な参加費及び旅費の一部補助をおこなう。

2 応募資格

以下、（１）から（３）すべてに該当するもの

- （１）本学に在職する常勤の女性研究者（特任を含む教員）で、教授以外のもの。
- （２）県外（国外含む）開催の国際学会等で、本人が口頭で、自ら研究成果発表を行うもの。
- （３）原則、下記の補助対象期間内までに帰任しているもの。

3 補助対象期間

令和5年4月1日から令和6年3月31日の間

4 募集人数・補助額等

募集人数：若干名

補助額：上限額5万円

※上限額内での補助とする。

補助対象経費：学会参加費（オンライン参加費可）、旅費（往復交通費、日当、宿泊費等）

※補助対象期間内での応募は、1人につき1回とする。

※他の研究費等と併せての利用が可能である。

※オンライン開催での学会参加の場合、旅費は補助対象外となる。

5 応募方法

希望者は、以下の書類をジェンダー協働推進室へ提出すること。

- （１）申請書（指定 Forms）<https://forms.office.com/r/ElqMN4ejue?origin=lprLink>
※「研究発表の概要」については、日本語で記入すること。
- （２）学会のパンフレット（写）等で、以下ア～エを含むこと。
 - ア 学会名称
 - イ 開催期間
 - ウ 申請者発表の内容及びスケジュール
 - エ 表紙及び奥付
- （３）学会参加費の明細書（金額内訳が確認可能なもの）
- （４）旅行日程表（任意様式）
- （５）フライトスケジュールが記載された航空券の見積書（写）又は旅費の目安がわかるもの（金額内訳の確認が可能なもの）。補助対象経費を支払い済みの場合は請求書等（写）
- （６）その他 必要に応じて追加書類の提出を依頼する場合がある。

6 申請書類等提出日時

令和5年12月13日（水）午後5時

7 選考方法

申請書類をもとに、ジェンダー協働推進室会議において以下（１）から（４）を総合的に判断し、決定する。

- （１）発表学会の学会誌における査読の有無、学会発表での形態、発表学会の会員数等
- （２）ジェンダー協働推進室が主催する事業への参加・協力等の実績
- （３）本事業趣旨から優先順位は、助教、講師、准教授とする。
- （４）申請多数の場合には機会の平等性を期すため、過年度の同事業の未採択者を優先とする。
- （５）申請書に記載された、大学運営に関するこれまでの貢献や大学運営への展望

8 選考結果

選考結果については、速やかに所属部局長及び申請者本人へ通知をおこなう。
なお通知は、令和6年1月中旬頃を予定している。

9 決定後の手続

- (1) 申請者の所属部局を通して、通常の出張に係る事務手続きをおこない、出張後、申請者の所属部局へ予算を追加配分する。
- (2) 出張終了後1か月以内に、①報告書（指定 Forms）②補助経費に該当する領収証（写）、③学会出張を確認できる書類等をジェンダー協働推進室へ提出すること。

10 留意事項

- (1) 申請書提出後に、申請内容を変更することは原則認められない。
- (2) 本事業利用決定者は、次年度以降、ジェンダー協働推進室が企画する広報誌への寄稿や各種事業へ協力すること。

【問い合わせ先】

ジェンダー協働推進室

長嶺・西平

T E L : 098-895-8675（内線：8675・2675）

E-Mail : gender@acs.u-ryukyu.ac.jp